

第363回三木市議会定例会 市長 開会あいさつ

令和3年2月25日

議会の開会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、第363回市議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆さまにおかれましては、緊急事態宣言期間中にも関わりませず、ご出席を賜り、誠にありがとうございます。

また、平素から市政の運営につきまして、格別のご理解とご支援を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、全国的に蔓延する新型コロナウイルス感染症につきましては、年明けから、兵庫県内で新規感染者が200人を超える日が連日のように続き、また、感染経路不明者の割合が50%を超えるなど、非常に危険な状況が続きました。

1月14日に関西3府県が緊急事態宣言の対象区域に追加されて以降は、徐々にその効果が表れ、現在の状況につきましては、兵庫県の新規陽性患者の発生が、人口10万人当たり10人以下を15日連続でクリア、重症病床使用率が9日連続で50%を切ってくるなど、緊急事態から脱したと判断できるまでに回復してまいりました。

一刻も早く、市民の皆さまの日常を取り戻し、市内経済活動の再開を願うところではありますが、これから年度替わりの人の移動、歓送迎会などによる感染のリバウンドは決して起こさないよう、注意深くソフトランディングを図っていくことが重要となってまいります。

2月末をもつての緊急事態宣言の解除に向け、兵庫県をはじめ関西3府県が足並みを揃えて国へ求めておりますが、緊急事態宣言が解除されましても、3月7日のまでの間は、市民の皆さまには、不要不急の外出の自粛、市内飲食店等は営業を午後9時まで、酒類の提供は午後8時までとする要請にご協力をよろしくお願いいたします。

このたびの市議会定例会は、令和3年度の各会計予算をはじめとする案件についてご審議をいただき、極めて重要な議会であり、条例関係16件、新年度予算7件、令和2年度補正予算6件、その他2件の、併せて31件の提案を予定いたしております。

また、後日、三木市税条例及び三木市都市計画税条例の一部改正並びに人事案件等、併せて5件を追加提案する予定といたしております。

新年度予算をはじめ、私の市政に対する思いは、後の施政方針で述べさせていただきます。

議員の皆さまにおかれましては、どうか慎重なるご審議をいただき、適切なるご決定を賜りますようお願いを申し上げ、開会のあいさつといたします。